

令和2年度 若狭町立三方中学校 スクールプラン

めざす学校像

- ・信頼される学校
- ・魅力ある学校
- ・規律ある学校
- ・活力ある学校

学校教育目標 「共に生きる」

～自他を尊び 心豊かで 未来を拓く生徒の育成～

校訓

- ・正しく
- ・強く
- ・明るく

めざす生徒像

- ◎仲間を尊重する
- ◎授業に集中する
- ◎ふるさとに詳しい
- ◎きまりを守る

めざす教職員像

- ◎子どもを伸ばす
- ◎OJTで指導力を向上させる
- ◎ワーク・ライフバランスを心がける

研究テーマ:

協働を通じた、深い学びの実現に向けた授業の創造

～主体的にたくましく課題に取り組む生徒の育成を目指して～

- ①一時間一時間の授業の充実
- ②安心できる学級づくり・学校づくり

重点目標

《確かな学力》

- 生きる知識と技能の習得
- スパイラルな学びによる思考力・判断力・表現力の育成
- 学びに向かう力(主体的にたくましく課題に取り組む力)の育成

- ◎授業がよくわかる>80%

《豊かな心》

- いのちを大切に、他者を尊重する心(リスペクトアウェア)の醸成
- 個人として集団としての、自主自律の雰囲気と自浄能力の醸成
- 学校行事の充実による達成感と自尊感情の醸成

- ◎学校生活が楽しい>90%

《たくましい体》

- 体育や行事を中心とした運動やスポーツに親しむ態度の育成
- スマートルールと早寝早起きの励行による健康の増進
- 部活動参加による技術向上とやり抜く力の育成

- ◎7時間以上の睡眠>80%

具体的実践内容

《確かな学力》

- 学習指導の充実
 - ・ジグソー部会による授業研究の充実
 - ・ICT機器の積極的活用
 - ・基礎テストの実施による基礎・基本の習得
 - ・計画的、逆算的なテスト前学習
 - ・調査研究の複数サイクルによる思考力・判断力・表現力の向上
- 特別支援教育の充実
 - ・特支委員会の定期実施
 - ・教育的ニーズに応じた合理的配慮の実施
- 読書好きな生徒の増加
 - ・朝読書やすき間時間の活用

《豊かな心》

- 自尊感情の醸成
 - ・自己有用感と他者理解を高める指導の情報交換
 - ・教育相談部会の定期実施
- 道徳心の向上
 - ・機会を捉えては自己を振り返らせる
 - ・広い視野と多面的多角的に生き方を考えさせる
- 規範意識の高揚
 - ・スマートルールの遵守
 - ・規則を守り、自分たちで正す雰囲気の醸成
- 社会性の育成
 - ・全教育活動によるコミュニケーション力の向上と主体性・協働性の発揮

《たくましい体》

- 生涯スポーツの基礎
 - ・体育や行事に目標を立てて前向きに取り組む
- 自己管理能力の育成
 - ・基本的な生活習慣による適正な睡眠時間の確保
 - ・上手にICTを使いこなす力の育成
 - ・むし歯や視力回復のための早期治療の励行
- 部活動の奨励
 - ・専門としての技術向上
 - ・最後までやり抜く経験による自信の醸成

《家庭・地域との連携》

- 開かれた学校づくり
 - ・各種たよりの発行
 - ・Facebookページの活用
 - ・学校公開日の設定
- PTA活動の充実
 - ・奉仕活動・広報活動
 - ・親子奉仕作業
- 外部教育力の取込み
 - ・チーム三方(町役場等外部機関との連携・協働)
 - ・地域と進める体験推進
 - ・家庭地域学校協議会の支援と協力

＜業務改善の取組～活力あふれる職場～＞ ○福井県学校業務改善方針の遵守(全職員時間外勤務月80時間未満、年次休暇取得数11日以上)の達成 ○部活動休養日の設定と活動の効率化 ○教育活動への支援・協力の依頼(部活動指導員、学校運営支援員、SC、SSWなど)